

17 東山文化について述べた文として適切なものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 茶の湯では、平利休が、茶室で心の静けさを求める侘茶を創出した。
- 2 床の間を飾る立花様式が定まり、飾る花そのものを鑑賞するかたちで作られた。
- 3 水墨画では、尾形光琳が、障面の制約を乗り越えた日本のな水墨画様式を創造した。
- 4 狩野正信・元信父子は、水墨面に伝統的な色絵の手法を取り入れ、狩野派をおこした。
- 5 銀閣の下層および東求堂同仁者にみられる寝殿造は、近代の和風住宅の原型となった。

18 ルネサンス時代の文化について述べた文として適切でないものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 ダンテは、「神曲」を著し、地獄や煉獄で罰を受ける罪人や、神の愛によって天国に救われる魂を描き、人間の生きざまを表現した。
- 2 レオナルド＝ダ＝ヴィンチは、「モナリザ」や「最後の晩餐」などの名画を描いただけでなく、自然科学や技術など多方面に優れた才能を発揮した。
- 3 ミケランジェロは、「ダヴィンチの誕生」を描いたが、それは現在、イタリヤのウフィツィ美術館に展示されている。
- 4 人文主義の先駆者ペトルルカは、「カンツォニエーレ」で恋愛をみずみずしくうたい、個人の意識のめざめを描いた。
- 5 ビコ＝デラ＝ミランポラは、「人間の尊厳について」で「人間だけは、自らの自由な意志によって、自分になりたいと思うものになるようにつくられている」と述べた。

19 先頭に1を、次に1, 2, さらに続けて1, 2, 3, ..., のように自然数を並べた数列

1, 1, 2, 1, 2, 3, 1, 2, 3, 4, 1, 2, 3, 4, 5, ... において、100個目の1が理れる順番として正しいものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 先頭の1から数えて4852番目
- 2 先頭の1から数えて4951番目
- 3 先頭の1から数えて5051番目
- 4 先頭の1から数えて5152番目
- 5 先頭の1から数えて5252番目

20 下の図のように、円周上に4点A, B, C, Dがあり、直線ABと直線DCの交点をP, 直線ADと直線BCの交点をQとする。 $\angle APD = 35^\circ$, $\angle AQB = 45^\circ$ であるとき、 $\angle A$ の大きさとして適切なものは、次の1～5のうちどれか。

- 1 35°
- 2 40°
- 3 45°
- 4 50°
- 5 55°

